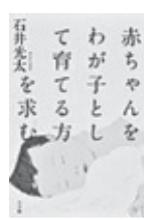


図書館へいこう!

話題の新着本

「輪舞曲(ロンド)」 朝井まかて / 著

「私、女優になるの。どうしても、決めているの」舞台に立ちたい一心で子を捨て上京し、キャリアの絶頂で没した伝説の名女優・伊澤蘭奢。野心を貫いた華の生涯を男達の眼から描き出す。



「赤ちゃんをわが子として育てる方を求む」 石井光太 / 著

産婦人科医・菊田は、望まぬ妊娠をした女性と子どもを望む夫婦の橋渡しを始める。それは法を犯すことでもあった。国を相手に闘い「特別養子縁組制度」成立に人生をかけた男の物語。

「修羅の家」 我孫子武丸 / 著

中年女性・優子の家には、同じ格好をした10名ほどが「家族」として暮らしている。彼らは優子に虐待されていた。区役所で働く北島は、「家族」の一員である初恋相手の愛香を救おうとし…。



「焦眉」 今野敏 / 著

住宅街で男性が刺殺された。野党議員を内偵中の東京地検特捜部の検事・灰谷は、現場付近の防犯カメラに映っていた事実だけを理由に議員秘書を拘束し…。

「迷宮の月」 安部龍太郎 / 著

日本の安定のためにはこの外交交渉が不可欠だ。遣唐使・粟田真人は、使節団にすら打ち明けられぬ重要な機密を胸に、波濤を超え長安を目指す…。唐を舞台とする歴史情報小説。

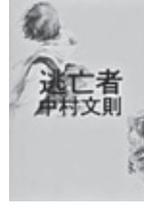
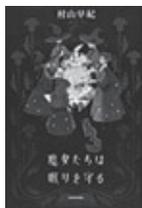


「暗鬼夜行」 月村了衛 / 著

SNSに投じられた生徒の〈告発〉。突如浮上した、学校代表の「読書感想文」盗作疑惑。学び舎の陰より生まれし悪意が、一人の教師を奈落の闇に突き落とす。

「魔女たちは眠りを守る」 村山早紀 / 著

古い港町に、若い魔女の娘・七瀬が帰ってきた。かたわらに使い魔の黒猫を連れて。懸命に生きて、死んでゆくひとの子と、長い時を生きる魔女たちの出会いと別れの物語。



「逃亡者」 中村文則 / 著

第二次大戦下、ある作戦を不穏な成功に導いたとされる美しきトランペット。それを隠し持ち逃亡する男には、ある女性と交わした一つの「約束」があった。

～新型コロナウイルス感染症拡大防止の取り組みについて～
 図書館の本には、抗菌フィルムカバーがかけられています。
 また返却いただいた本は表紙などを消毒の後、棚に戻しています。



図書館は新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館しておりましたが、5月26日より開館しましたのでご利用下さい。なお、利用については一部制限がありますのでご理解・ご協力をお願いします。



話題のベスト本

「いかがなものか」

群ようこ / 著

なんなのだ、あれは! ファッションから相撲観戦時のトランプ大統領まで、世間で起こるあんなこと、こんなことへの「いや」と「違和感」に切り込むエッセイ集。



「夫のトリセツ」

黒川 伊保子 / 著

ひどいひと言や気が利かない態度は、愛情の欠如でも、彼自身の個性でもなく、男らしさの副産物。人工知能の研究者が脳科学の立場から、男性脳の仕組みや取り扱い方を紹介する。

